

# 聖峰 seihou



## 教職員研修 白石 豊先生に学ぶ

『生徒を伸ばす指導の言葉 ～「教え込む指導」から「引き出す指導」へ～』

私たち指導者が何気なく発する言葉は、ときにその人の人生を180度変えることもあれば、奈落の底に突き落とすこともあります。教師にとって「言葉」は非常に重要なものです。

「引き出す指導」を目指すには、「指示・命令・恫喝」ではなく、「対話」へと転換する必要があります。そのためにも、コミュニケーションスキルを高めることが求められます。

具体的には、①聴く ②質問する ③褒める（承認する）——この3つの力が「対話」には不可欠です。研修では改めて、自分たちの日々の言動を見つめ直すことができました。



## 『夢をかなえるコツ』 ～夢授業～

6月5日（水）、今年度初めての『夢授業』を実施しました。

講師には福島大学名誉教授の白石豊先生をお迎えし、「夢をかなえるコツ」というテーマでご講演いただきました。

白石先生によると、夢をかなえるためには必ず“コツ”があり、その技術は次の3つです。

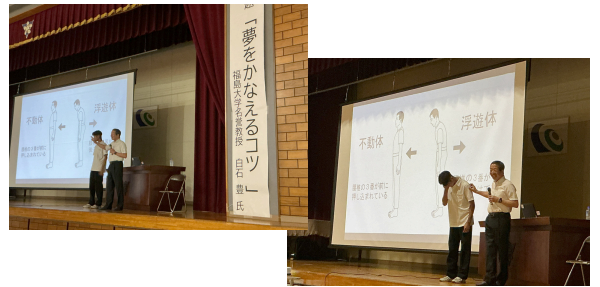
- ① 自分の強みで勝負する。
- ② 目標設定の技術を使って、夢がかなうまでの道りをデザインする。
- ③ 目標設定の技術を使って、自信を育て、夢をかなえる。

それぞれのポイントについて、具体的でわかりやすくお話いただきました。

さあ、夢を現実にするために——よーい、ドン！



## コツ～不動体と浮遊体～



腰椎の3番をうまくコントロールするだけで、自信に満ちあふれ、何事にも動じない「不動体」をつくることができます。一方で、コントロールがうまくいかないと、弱々しく希望を持たず、何事にも消極的でマイナスイメージにとらわれた「浮遊体」になってしまいます。

やはり、自信に満ちあふれ、何事にも意欲的に取り組み、すべてがうまくいくようにするには、「不動体」を意識して作ることが大切です。これは勉強でもスポーツでも同じです。成績を上げたいのであれば、不動体をつくり、意欲的に行動することが重要だということ学びました。

講演終了後には、お昼休みに白石先生に直接質問をしに来る生徒もいました。

## 加賀地区大会に向けて

6月14日から加賀地区中学校体育大会兼県体予選が始まります。3年生にとっては、これが最後の大会となる場合もあります。3年間の集大成であるこの大会には、3年生は思い入れがあるはずです。1・2年生は3年生をバックアップできるよう力を尽くしてほしいと思います。

組み合わせについては、QRコードを読み取ってください。

